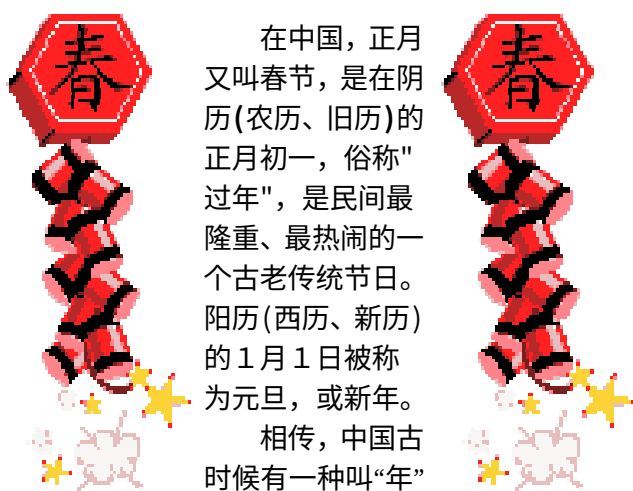


阿波生活

◆主办：德岛县国际交流协会 ◆二〇〇五年二月 ◆第一〇四期

中国春节之传说



在中国，正月又叫春节，是在阴历(农历、旧历)的正月初一，俗称“过年”，是民间最隆重、最热闹的一个古老传统节日。阳历(西历、新历)的1月1日被称为元旦，或新年。

相传，中国古时候有一种叫“年”

的怪兽，头长尖角，凶猛异常。“年”长年深居海底，每到除夕爬上岸来，吞食牲畜伤害人命。因此，每到除夕这天，村村寨寨的人们扶老携幼逃往深山，以躲避“年”兽的伤害。

又到了一年的除夕，乡亲们象往年一样都忙着收拾东西准备逃往深山，这时候村东头来了一个乞讨的白发老人。乡亲们有的封窗锁门，有的收拾行装，有的牵牛赶羊，到处人喊马嘶，一片匆忙恐慌景象。这时，谁还有心关照这位乞讨的老人呢。

只有村东头一位老婆婆看他可怜，就给了老人些食物，并劝他快上山躲避“年”兽，那老人捋髯笑道：“婆婆若让我在家呆一夜，我一定把‘年’兽撵走。”

老婆婆惊目细看，见他鹤发童颜、精神矍铄，气宇不凡。可她仍然继续劝说，乞讨老人笑而不语。婆婆无奈，只好撇下家，上山避难去了。

半夜时分，“年”兽闯进村。它发现村里气氛与往年不同：村东头老婆婆家，门贴大红纸，屋内灯火

通明。“年”兽浑身一抖，怪叫了一声。“年”朝婆婆家怒视片刻，随即狂叫着扑过去。将近门口时，院内突然传来“砰砰啪啪”的炸响声，“年”浑身战栗，再不敢往前凑了。这时，婆婆的家门大开，只见院内一位身披红袍的老人在哈哈大笑。“年”大惊失色，狼狈逃窜了。

第二天是正月初一，避难回来的人们见村里安然无恙十分惊奇。这时，老婆婆才恍然大悟，赶忙向乡亲们述说了乞讨老人的许诺。乡亲们一齐拥向老婆婆家，只见婆婆家门上贴着红纸，院里一堆未燃尽的竹子仍在“啪啪”炸响，屋内几根红蜡烛还发着余光……

欣喜若狂的乡亲们为庆贺吉祥的来临，纷纷换新衣戴新帽，到亲友家道喜问好。这件事很快在周围村里传开了，人们都知道了驱赶“年”兽的办法。

从此每年除夕，家家贴红对联、燃放爆竹；户户烛火通明、守更待岁。初一一大早，还要走亲串友道喜问好。这风俗越传越广，成了中国民间最隆重的传统节日。

(为了让日本朋友也了解中国春节这一传说故事，在此同时附上日文译文。)

中国のお正月は「春節」といい、旧暦の1月1日に祝います。中国ではもっとも盛大な祝日です。新暦の1月1日は「元旦」、あるいは「新年」と呼ばれています。

春節の俗称は「過年」です。「年」は、頭に角が生えてとても恐ろしい怪物だという伝説があります。大晦日の日になると、深い海から這い上がってきて家畜や人を食うので、この日になると、村の人々は家畜を追い、老人と子供を連れて山の方に行って「年」を逃れたのです。

ある年、避難の準備に大わらわの村に年取ったこじきがやってきました。村人は皆、忙しくて彼にご飯をやる暇さえありませんでした。

ある優しいお婆さんは、彼のことをかわいそうに思って、食べ物を上げて もうすぐ「年」という怪物が来るから早く逃げなさいとも勧めました。けれども、その老人は、逃げようとする気もないし、それどころか「お宅に泊まらせてください。そうしたらきっと「年」を撃退しますから」と言いました。

このうそのような話にびっくりしたお婆さんは、しばらくその老人をじっくりと見て、確かにかくしゃくとしていて、^{きぐらい}気位が高く、凡人ではないように思いました。けれども、本当に怪物に勝てるのかと疑問に思い、また、「年」が凄まじい怪物だから、早く逃げたほうが良いと勧め続けました。老人は、ただ微笑んでいて何も返事をしませんでした。仕方がなく、お婆さんは村の人々と一緒に大急ぎで山の奥に逃げて行きました。

深夜、「年」は村に入ってきて、なんだかいつもの大晦日と違う雰囲気を感じました。お婆さんの家では、門には赤い紙が貼ってあって、屋内には光が明るく^{とも}灯っていました。ビクビクしながら、「年」はお婆さんの家に近づいてきました。庭に入るなりバンバンとけたたましい音が響き出しました。そこへ、赤いマントを身に纏^{まと}った老人が現れて、アハハッと大笑いをしていました。すごく驚いた「年」は慌てて逃げてしまいました。

翌朝、村に戻った村人たちは無事な村を見てすごく不思議に思いました。お婆さんは、すぐになるほどと納得して昨日の不思議な老人のことをみんなに告げました。そして、村人は急いでお婆さんの家に駆けて行ったのですが、老人はもう消えていました。目に入ったのは、門に貼ってある赤紙と燃えているろうそく、耳にしたのは燃えている竹から出てきたバンバンという音。天にも昇るほど喜んだ村人は皆新しい服に着替えて、祝福の挨拶を交わして この上ないめでたい日を祝いました。

その後、「年」が来ることを防ぐために、大晦日になると、どの家でも赤い対聯（対になっている

縁起のいい文句を書いた紙）を貼り、爆竹を鳴らし、夜中まで明かりを灯しているようになりました。そして、翌日の一日にお互いに新年の挨拶回りをしました。この風習はずっといままで伝わっています。

それに、また旧正月の行事について簡単に紹介させていただきたいと思います。（地方によって違うところもあるますが。）

旧暦の12月24日から正月行事が始まる。24日は「小年」と言い、この日から旧正月の準備に入る。夜は大体かなりのご馳走が食べられる。

25日はお買い物の始まり、たくさん買い溜めするのが普通だから、リストを手にして回ったりするお婆さんが出現。

26日もお買い物、そして遠くの親戚に声をかけて、「いつくるの？」って確認するのもこの頃。

27日と28日は全家の大掃除。

29日、集まれる家族が集まり、翌日大晦日のおせち料理のために頑張る一日である。

30日、この日のために準備してきたので、思う存分を楽しまなきゃと思われるが、みんなはまだ忙しい：祖先に供えるものの準備、「春連」をドアに貼り、お料理の準備、お年玉の用意等々。本当はこの日の夕方6時頃からやっと面白い行事の開始である。何と言ってもバクチクです。町全体がバクチクの音に覆われ、これで厄除災退になるわけ。

夜8時からはお料理を食べ、テレビの特別番組――春節聯歡晩会（紅白歌合戦みたいなもの）を見る。春節聯歡晩会が終わるのは翌朝1時で、その後餃子を作ったりして、できるだけ寝ないようにする。その日の徹夜は昔絶対しなきゃならなかったのだが、今はもうそんなに厳しくはない。寝てしまった子供のお年玉は枕の下に入れて置かれて、頑張って寝ない子は翌朝やや多めにもらえる。

1月1日（翌朝）朝は餃子、しかも中身が変わっている餃子。この日からはお年始回り。自分の

行きたい所に行って挨拶して、向こうも決まって挨拶にくる。(還礼という)この日から15日までの間は毎日お料理の嵐で、正月太りしそう。人々はうんと気前よくなって、ほしいものを(高価でも)買ったりする。中国のお店にとって一番売り上げをアップできるのはまさにこの時期。

最後の15日は大年と言ひ、元宵とも言ひ、その日は、最後に皆、家族とか親戚とか食事をする。それと、元宵燈会もあるため、皆は公園で色々な彩燈を楽しむ。それで、一年中一番長い休みは、終わるようになる。

【流行語天地】

日本2004年度十大流行語，经过众多读者的投票评选出笼了。按得票多少顺序排列分别是：

1、チョー気持ちいい(爽呆了！)

日本游泳选手北岛康介，在确认自己已拿到男子100米蛙泳金牌时，在泳池边说出的第一句话。

2、気合だー！(拿出气势！鼓劲！)

雅典奥运摔交场上，日本女子摔交选手浜口京子的父亲在观众席上声嘶力竭地为女儿打气的情景，相信给你留下了深刻的印象吧。该词几年前就已是浜口先生的标志了。

3、サプライズ(太出人意外了！)

本来是英语 surprise(令人吃惊)的意思，这里专用在首相小泉身上。因为小泉政府第一次组阁时出人意料地任命女性外相田中真纪子，让人很觉意外。还有就是在2004年7月参院大选前突然出访朝鲜，直接要求金正日让其将前美军逃兵詹金斯(绑架受害者曾我瞳的丈夫)带回日本等等，令人深感意外。据说去年9月的第2次组阁，因没有做出令人意外之举，让很多人很感失望。

4、自己責任(责任自负)

指去年4月，被伊拉克武装集团绑架的3名日本人质事件。当时有舆论认为他们无视政府的警告，自顾前往伊拉克被绑架，是自作自受，责任应该由当事人自己承担。

5、新規参入(新球队加入)

日本职业棒球协会因近铁球队与ORYX队合并，使得球队数减为5个，之后作为IT业界精英的livedoor、乐天两公司都表示有意以仙台的宫城球

场为据点组队加入职棒协会。经过激烈的角逐，乐天最后如愿以偿成为50年来首次加入的新球队。

6、セカチュー(在世界的中心呼喊爱)

出自作家片山恭一的小说《世界の中心で愛を叫ぶ》(意思：在世界的中心呼喊爱)的缩略语，2001年4月初版销售量就超过了村上春树238万册的《挪威森林》，为有史以来小说发行量之最。2004年6月销售更达到306万册。而且不管是后来被拍摄成电视剧还是电影、动画片，都极受人们的欢迎和喜爱。

7、中二階(第2梯队)

出自自民党青年才俊、参议院议员山本一太之口。主要是指作为下任接班人候选热门的前经济产业大臣平沼赳夫、原干事长古贺诚、原外务大臣高村正彦及总务大臣麻生太郎等四人目前那种说不清又道不明的微妙境况。

8、って言うじゃない… ○○斬り！…残念！！(你曾说过……吧，但是……，遗憾！…，当斩！)

被称为吉他武士的波田阳区，用他那特有的诙谐语言和忧郁的眼神，捧着一把吉他，对现实生活中的人和事物进行调侃，尤其是对那些公众人物。比如，对首相小泉纯一郎他如是说：“「I love Japan」って言うじゃない。でも、アンタが本当に好きなのは「X Japan」ですから！残念！「Forever Love 感動した」斬り！”(你曾说过“I love Japan”吧，但是你真正喜欢的却是“X Japan”[乐队]，遗憾！“你为Forever Love的感觉而感动”当斩！)

9、負け犬(斗输了的狗，喻人生失意者)

出自于专栏作家酒井顺子的畅销书《負け犬の遠吠え》一书，书中将“30岁、未婚、无小孩”作为人生失意女性的象征，认为她们看似无限风光的单身贵族生活，其实就好像是斗输了的狗在那里虚张声势。

10、冬ソナ(韩剧《冬之恋歌》)

韩国电视剧《冬之恋歌》在日本NHK电视台播放以来，深受日本观众，尤其是中年女性观众的喜欢，掀起一股强烈的韩流风。该剧的韩国外景拍摄地以及有关电视剧的商品等，日本观众都趋之以骛。该剧男主演裴勇俊赴日时，在羽田国际机场居然聚集了7000多名中年女性影迷追逐，被媒体喻为一种社会现象。

日语学习园地

日语中的动物——虫

田中坐电车时，总是拿着本书在看，朋友对他说，「田中さんは、本の虫だね」(田中，你真是个书虫!)。中文里也有不少关于「虫」的词语、俗语、成语等，如「网虫」、「可怜虫」、「糊涂虫」等等。我们可以通过日本人对虫的用法来了解他们对这种动物所持有的态度。

看看下面这些划线部分，你是不是也明白它的意思呢？

A、朝から怒ってばかりいて、社長は虫の居所が悪いらしい。(经理一早就在那里发火，好像心情很不好。)

B、あの人は悪い人じゃないけど、何となく虫が好かないね。(他人是不坏，但不知为什么就是有点儿讨厌他。)

C、あの子は泣き虫で、ちょっと転んだだけで泣いてしまう。(那小男孩可真是鼻涕虫，稍一跌倒就哭个不停。)

D、みんな忙しいのに、自分だけが楽をしようとするなんて、彼は本当に虫がいいね。(大家都忙得团团转，他却在那里想着偷懒，太自私了吧。)

活动信息

哗!! 好消息!! 在日本观看 2005 春节联欢晚会★★★

在异国他乡，收看春节联欢晚会，跟国内的亲朋好友一起共享合家团圆的美好夜晚！

时 间：2005 年 2 月 8 日（农历大年三十）

除夕夜 19:00—正月初一凌晨 1:00。

地 点：吉野川市鸭岛町上下岛 125 番地

鸭岛电影大厦 3 楼

(在鸭岛站下车，沿着国道 192 号线往前直走，到阿波银行处向右拐，步行 5 分钟即到。)

免费入场。

联系人：川又 先生 电话：090-6285-3090

蓝住町国际交流协会

确定昵称「I's」(Aizu)「爱子」

德岛县蓝住町国际交流协会成立一周年之际，向社会公开征集协会昵称名。最后从众多应征作品中，选出了来自鸣门市的三原小姐的应征作品「I's」(读成「aizu」，中文音译为「爱子」)获得了好评。经过讨论，

一致决定采用「I's」作为蓝住町国际交流协会的昵称。

「I's」中的「I」，既包含有 I(我)、International(国际性的)、Indigo(蓝色)的「I」，又包含有日语中爱、约会等意思。同时，「I's」还寓意着向着和平与友爱奋进。

爱子的成长与壮大，离不开你的大力支持与帮助，让我们共同携起手来，为蓝住町国际交流协会「I's」(爱子)的美好明天努力吧。

蓝住町国际交流协会事務局

电话：088-692-9951

传真：088-692-1626

E-mail：Aizumi_kokusai@garnet.nmt.ne.jp

TOPIA 生活咨询热线

您是否遇到以下的烦恼事？

● 工作・居住・突发事件/事故

● 出入国/在留资格・国籍/婚姻

如果您碰到什么难题需要找人商量的话，请打电话到：

088-621-2028 (周一至周二 10:00-17:00)

088-656-3303 (周三至周五 10:00-17:00)

088-656-3320 (周三至周五 10:00-17:00)

(可提供三国语言服务)

● 请注意，并非任何咨询都可接受，望谅。



■ 发 行 ■
(財団法人) 徳島県国際交流協会



地址：〒770-0831

徳島市寺島本町西 1-61

クレメントプラザ 6F

TEL 088-656-3303

FAX 088-652-0616

<http://www.topia.ne.jp>

E-mail：topia@fm.nmt.ne.jp

徳島県民環境部文化国際課

地址：〒770-8570

徳島市万代町 1-1

TEL 088-621-2028

FAX 088-621-2850

<http://www.pref.tokushima.jp>

主编：万晓江

正しい知識で

差別解消